

第3回北大阪けん玉道選手権大会 大会要項

○目的

けん玉を通じて、様々な人との交流を図る。
自分より1つ上のレベルに挑戦し、技術の向上を目指す。
けん玉の楽しさを知る。

○とき

2017年12月10日(日)
受付 9:30 開会 10:00 閉会 15:00 ※閉会後に認定会を開催

○ところ

ローレルスクエア高槻A棟 コミュニティホール2
・住所 〒569-1123 高槻市芥川町1丁目2
・交通 JR「高槻」駅 北口より徒歩1分

○主催

日本けん玉協会 北大阪支部

○参加費

小学生 ¥300 ※認定会 参加費無料
中高生 ¥500 認定会のみの方は¥100
一般 ¥1,000

○参加資格

級の部：高槻市内の小学生以上、及び北大阪支部所属の小学生。
段の部：誰でも可。

※級の部：初心者の部、上級者の部を合わせた呼び方

初心者の部	級なし～5級
上級者の部	4級～二段
段の部	三段以上

○持ち物

日本けん玉協会公認けん玉、昼食、上履き、防寒具、筆記用具、参加費

○服装

運動のしやすい服装(ジャージ等が好ましい)

○注意事項

- ・日本けん玉協会公認けん玉を使用すること。
- ・会場内及び道中でのケガや事故については一切の責任を負いません。自己責任となりますので、十分注意して下さい。
- ・貴重品の管理を徹底して下さい。
- ・第四回大会の広報用写真を撮影いたします。ご了承ください。
- ・競技中はカメラのフラッシュをお控え下さい。

☆試合方式説明

1. クラス分け

初心者の部	級なし～5級
上級者の部	4級～二段
段の部	三段以上

2. 予選

15種目×2回の30点満点で、得点が高い順番に決勝進出者16名を選抜する。大会競技種目①～⑮の技を2回ずつ行い、各試技1回の成功につき1点とする。同点の場合は、1回目の成功率の高い方が上位とする。(1回目が同じなら2回目の成功率の高い方)

それでも同点の場合は、くじを引いて順位を決定する。

但し、決勝進出かどうかを決める順位決定戦はサドンデスを行う。

銀河系一周以外の技は、「はじめ」の合図があってから40秒以内に1回だけ行う。

3. 決勝

10種目×5回の50点で、得点が高い順位に1位～3位を決定する。

大会競技種目⑥～⑮の技を使用する。

以下、予選と同様に行う。

4. 表彰

各部門「優勝者」、「準優勝者」、「第3位」の者に賞状、及びメダルを贈呈する。

5. 大会競技種目

	初心者の部	上級者の部	段の部
1	大皿	とめけん	ろうそく返し
2	小皿	飛行機	ピルエットつるしもち
3	中皿	ふりけん	三日月極意
4	ろうそく	世界一周	灯台～けん
5	とめけん	けん先すべり	銀河系一周
6	飛行機	うぐいす	飛行機～飛行機
7	村一周	うらふりけん	二回転ふりけん～二回転地球回し
8	手のせうぐいす～けん	つるしとめけん	円月殺法～宇宙遊泳
9	竹とんぼ	宇宙一周	つるし大皿～回転さか落とし
10	つばめ返し	地球回し	回転うぐいす～回転けん
11	もしかめ10回	さか落とし	スクランブル飛行機～はねけん
12	空中ブランコ	一回転飛行機	うずしお灯台～とんぼ返り
13	逆手中皿	一回転灯台	一周三昧
14	野球	ふりけん～はねけん	やまびこ返し
15	日本一周	灯台とんぼ返り	稲妻落とし

* 技の補足説明

初心者の部

村一周	とめけんの持ち方で大皿に乗せてから、けんに入れる。
手のせうぐいす～けん	とめけんの持ち方で玉を大皿のふちに手で乗せてからけんに入れる。
竹とんぼ	とめけんをした後に反対の手を玉にあて、回転をかけながら玉を浮かせてもう一度けんに入れる。
つばめ返し	とめけんの持ち方で大皿に乗せ、けんを、玉を浮かせている間にその周りを一回りさせて大皿で受ける。
空中ブランコ	玉をけんにさした状態で糸をつまみ、軽く前に振り出す。空中で中皿に持ち替え、玉をもう一度前に振り出して中皿で受ける。
逆手中皿	利き手と逆の手で中皿を行う。
野球	玉を大皿に乗せて、中皿の縁で打ち、一回転してきた玉を大皿で受ける。

上級者の部

けん先すべり	穴が下を向くように玉をけん先に乗せ、玉をすべらせながらけん先を上に向け、玉をさす。
つるしとめけん	けんが利き手側にくるように糸をつまみ、まっすぐ引き上げてけんをつかみ玉にさす。
ふりけん～はねけん	ふりけんをして、玉に持ち替え、はねけんを行う。
灯台とんぼ返り	灯台（1秒以上静止）をしてから、けんを一回転させてもう一度灯台をする。

段の部

ピルエットつるしもち	玉をけんにさした状態で糸をつまみ、けん玉を空中に投げ、身体を一回転させてけん玉を受ける。玉とけんが離れないようにすること。
飛行機～飛行機	飛行機をした後にそのままの勢いでもう一度飛行機を行う。
つるし大皿～回転さか落とし	つるしとめけんと同様にまっすぐ引き上げ、玉を大皿に乗せ、その状態からけんを投げ上げ玉に持ち替えて、落ちてきたけんをさす。
スクランブル飛行機～はねけん	飛行機の構えから、勢いをつけ、玉を手又は指に巻き付けるように一回転させ、そのまま飛行機を行い、続けてはねけんを行う。
一周三昧	日本一周→世界一周→宇宙一周を続けて行う。